

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社カネタ)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	就業規則に記載。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7
		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	就業規則に記載。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8											16.1
		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	就業規則に記載。									8.5 8.8										
		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	現在、外国人労働者の雇用はありません。				4.4					8.7 8.8		10.2 10.3								
		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	安全衛生責任者、安全衛生推進者を設置している。			3						8										
		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	定期健康診断の実施と診断結果のフォローを行っている。			3																
		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	女性を積極的に採用している。持病がある従業員についても、体調の悪い時は短縮勤務などで対応している。							5.1 5.5		8.5		10.2 10.3								
		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	免許・資格等取得をサポートしている。(鉄骨製作管理技術者、非破壊検査技術者、溶接等)				4	5.5				8	9									
		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	全員正規雇用です。					5.5				8.5		10.2 10.3								
		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	毎年、健康診断を実施している。			3						8										
環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	金属くず(残材・切粉に分別して)業者にて処理している。廃棄物の種類・量を把握・記録している。											11.6 12.4		14.1						
		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	毎月の電気使用量を把握している。								7.3					13						
		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	工場内照明を無電極ランプに変えている。								7.2 7.3				12.4 13.3							
		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	有機溶剤作業主任者 受講者が利用状況を管理している。			3.9			6.3					11.6 12.4								

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	具体的に取り組んでいない。						6.6								15			
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	コピー用紙の裏紙使用で資源利用の削減をしている。 Mグレード工場基準を満たす環境で製品を出荷している。									12.5	14.1							
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	自社の水の使用状況を把握・記録している。						6.4 6.6											
18	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7			12	13.3	14	15				
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	社員の人材育成が社会貢献であることを経営理念とし ホームページで発信している。									12.6								
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ							7.2					13						
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ											12.2	13	14	15				
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】就業規則やコンプライアンスマニュアルで明文化している。														16 16.5			
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	【予定】就業規則やコンプライアンスマニュアルで明文化している。														16			
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】コンプライアンスマニュアルで明文化している。							8.2 8.3	9									
25	公正な 事業 慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	【予定】コンプライアンスマニュアルで明文化している。														16			
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	取り扱っていません。														16			
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】人権尊重や生物多様性の重要性、ハラスメント防止等を就業規則、服務規律に明文化し、研修実施をホームページで公開している。				5			8		10	12	13	14	15	16	17		
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している。			3					8	9	10					17		

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

